

# 2010年度 活動計画の概要

副理事長 吉田治典 (2010/5/19)

- ◎ コミッショニング基盤整備事業
- ◎ 講習会・セミナー事業
- ◎ 国際交流事業
- ◎ 受託事業
- ◎ 広報及び会員獲得活動
- ◎ 委員会活動

## ◆ コミッショニング基盤整備事業

- 空気調和・衛生工学会コミッショニング委員会その他の調査研究活動と協調
- それらの成果を活用しつつ実務資料として整備し、また受託研究に活用
- 資格分科会は新たに資格委員会として体制を整備して作業を加速させる

## (1) コミッショニング技術者の養成事業

- コミッショニング責任者 CxAC
- コミッショニング専門技術者 CxPE
- etc.

- 認証基準文書の完成版を作成する
- CxPE研修用テキストを作成する
- CxPEの第2回 試行研修または第1回研修会を実施する
- CxTE\_Bの試行研修会と認証活動を開始する
- CxTE\_A、C実現の準備活動が始める
- CxACへ向けての、CxPE資格のステップアップシステムの検討

## **(2) コミッシュョニングプロセスのための実行文書の整備**

- ◎ **前年度に用いた試行研修用テキストをコミッシュョニングマニュアルとして完成させる**
- ◎ **実プロジェクトに基づいた実行文書例とテンプレートによって文書記述要領の作成方法を整理する**
- ◎ **MQCを実用化するために機能開発を行う**

### **(3) 技術ツールの体系化とウェブサイトへのアップ**

- ◎ **コミッショニング技術ツールのマッピング**
- ◎ **BSCAホームページにツールサイトを構築し、一部ソフトをアップロードする**
- ◎ **空気調和・衛生工学会の機能性能試験小委員会活動において、各フェーズ／ステップに使うツールの位置付けを行う**
- ◎ **国内外のツール開発動向調査を継続する**
- ◎ **ビル情報モデルシステム(BIM)の活用可能性を調査する**

## **(4) 技術基準・試験基準の整理**

- ◎ **前年までに作成した蓄熱システムの制御シーケンス文書と機能性能試験手順書の例に基づき、各要素機器やサブシステムの計測・制御・試験等の基準作成を推進する**

## ◆ 講習会・セミナー事業

### ◎ 関連学協会との共催・協賛セミナー

- 空調学会コミッショニング委員会との共催セミナーを開催する
- ヒートポンプ・蓄熱センターとの協賛研修会

### ◎ 支部・地方における普及啓発セミナー

- コミッショニング技術者資格認証システムの普及を目指す
- 支部・地方関連組織と連携し各地で普及セミナーを計画する
- 自治体の省エネルギー行政との関連付けを試みる

## ◆ 国際交流事業

- ◎ 全米コミッショニング会議への参加支援と情報交流の推進
- ◎ 公共建築協会等との共催による日中技術交流
- ◎ 国際会議への参加
- ◎ 第4回アジア太平洋コミッショニング会議開催に関して関係機関と交渉し、継続Cxワークショップとの連携を模索
- ◎ 米国等のコミッショニング組織と連携する
- ◎ 米国のコミッショニング推進組織や研修プログラムを運営するWisconsin大学などと情報交換し連携活動を推進する

# ◆ 受託事業 (1)

## ◎ 調査研究受託

- **コミショニング実施資格者の養成事業に対する調査の受託を目指す (エネルギー会社を含む検討委員会にて実施)**
- **経済産業省、国交省等から、コミショニングの政策課題に関連する調査研究の受託を目指す**
- **公共建築協会等が実施するシミュレーションツールの調査事業や実行体制の整備のための業務受託に努力する**

## ◆ 受託事業 (2)

### ◎ コミッショニング業務の受託

→ 社会においけコミッショニング実施のリーダーシップをとる

- JR京都駅ビルの熱源システム改修における企画フェーズコミッショニングを実施する
- 地域冷暖房などのコミッショニングプロセス業務の受託を目指す (予定)

## ◆ 広報および会員獲得活動

- ◎ コミッシュニングレターの発行
- ◎ ホームページの更新と充実
- ◎ 学会等用展示パネルの更新と充実
- ◎ 各種媒体による広報
- ◎ 会員による講演会・雑誌投稿などを促進
- ◎ オーナー層への広報充実策の検討
- ◎ 会員を増やす

## ◆ 委員会活動

- ◎ 委員会組織が、より現実的・効率的なものとなるよう再編する
- ◎ 幹事会は解散し企画・運営委員会として活動を継続する
- ◎ 多くの会員が参画する組織的活動を活性化する

# 組織図

コミッショニング協会組織図

